

令和8年度 奥州市一般会計当初予算案

「未来への希望」が持てる元気なまちづくりを目指して

『協働による「まちづくり」事業の推進』と『行政経営改革の着実な推進』を基本方針と定め、継続事業を中心に骨格予算として編成

- ▶総合計画に登載している事業について、「選択と集中」により優先度・緊急度の高い事業を確実に推進
- ▶継続性のある未来投資枠事業を中心に予算措置したほか、物価高騰へも配慮
- ▶DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により事務作業の省力化・効率化
- ▶環境に配慮したGX（グリーントランスフォーメーション）の取組を推進

1 予算規模

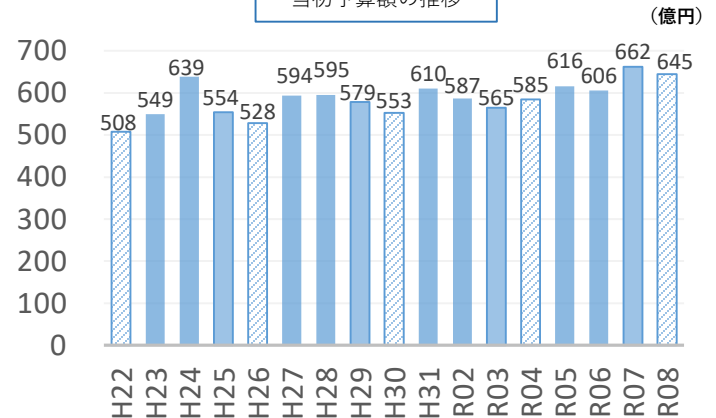
	令和8年度	令和7年度	増減額	伸び率
予算総額	64,450,000	66,207,000	△1,757,000	△2.7
うち一般財源額	43,575,268	42,936,083	639,185	1.5

令和8年度予算総額は、前年度と比較して約17.6億円（2.7%）減の644.5億円となったものの、骨格予算としては大規模な予算となった。

主な増減要因は次のとおり。

- ・総務費で、奥州ふるさと応援寄附事業で約4億円減、旧伊手小学校複合施設整備事業の完了で約3.2億円減
- ・衛生費で、新医療センター建設関連事業費で約2.3億円増
- ・教育費で、教育用コンピュータ整備で約6.8億円増、（仮称）奥州西学校給食センター新築工事の完了で約32.6億円減
- ・給与改定や物価高騰への対応

当初予算額の推移

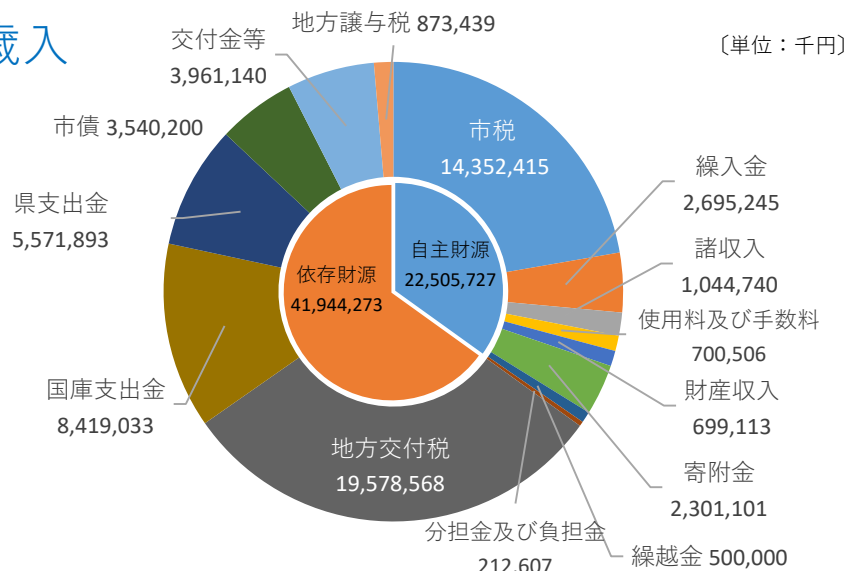


※H22・H26・H30・R04・R08は骨格予算

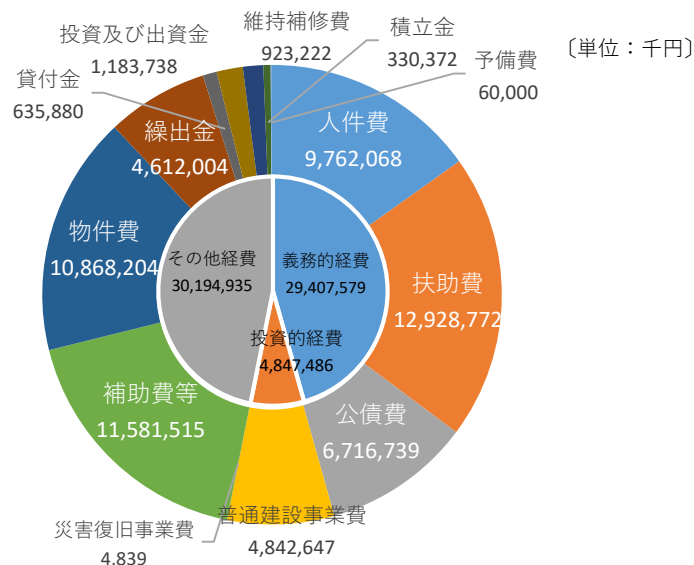
2 歳入及び歳出の概要

令和 8 年度当初予算総額 64,450,000千円

歳入



歳出



- ▶市税は、個人所得の増傾向を反映し個人市民税で3.6%増、新增築家屋の増などにより固定資産税で2.1%増となるなど、全体で2.8%の増。
- ▶繰入金は、財政調整基金繰入金の減などにより9.2%の減。
- ▶寄附金は、ふるさと応援寄附金の大幅減により25.8%の減。
- ▶負担金は、新医療センター建設に係る負担金の増などにより144.4%の増。
- ▶国庫支出金は、児童手当負担金及び公立学校施設整備費補助金の減などにより0.9%の微減。
- ▶市債は、（仮称）奥州西学校給食センター新築事業などの義務教育施設整備事業債の減などにより40.9%の減。

- ▶義務的経費は、給与改定に伴い人件費で1.0%、子ども・子育て支援給付費の増などにより扶助費で0.8%、借入利率の上昇による利子の増で公債費で1.3%と、いずれも増加し全体で1.0%の増。
- ▶投資的経費は、（仮称）奥州西学校給食センター関連工事の完了などで34.8%の減。
- ▶補助費等は、下水道事業会計負担金や奥州金ヶ崎行政事務組合負担金の増などにより2.7%の増。
- ▶維持補修費は、公共施設の長寿命化のための予防修繕費用に加え、急破修繕対応の予算を継続措置し9.6%の増。
- ▶積立金は、協働のまちづくり基金積立金や水源地域振興整備基金積立金の増などにより138%の増。

3 重点的に予算を配分した主な事業

◎未来投資枠事業

※金額右のNoはP.16～18の「未来投資枠事業」のNoと一致

※継続性に主眼を置きつつ、未来投資に資する事業を選定

	1,318,562 千円	
▶未来羅針盤プロジェクト事業	うち 633,927 千円	
・道路整備事業（江刺市街地エリアプロジェクト）	255,420 千円	14
・新医療センター整備事業（水沢市街地エリアプロジェクト）	229,202 千円	10・11
▶D X 事業	うち 45,375 千円	
・I C T 支援事業	23,100 千円	22
・スマート農業機械等導入支援事業	10,000 千円	20
▶公共施設等適正管理推進事業債対象事業	うち 618,697 千円	
・文化会館管理運営事業（長寿命化事業）	540,012 千円	24
▶G X 事業（脱炭素化推進事業債対象事業含む）	うち 20,563 千円	
・脱炭素化推進対策事業	8,799 千円	26

◎市政発展のための戦略プロジェクト（総合戦略事業）

※事業の概要はP.19～23の「総合戦略事業」一覧参照

▶「誇りと幸せを実感できるまちづくり」～人口プロジェクト～	1,372,399 千円	
・安定した雇用と新しい産業の創出	うち 567,361 千円	
（地域おこし協力隊運営事業、保育士・保育人材確保対策事業、新規就農者支援事業、道路整備事業（江刺工業団地）など）		
・出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ	うち 500,657 千円	
（子ども医療費給付事業、産後ケア事業、医師養成奨学資金貸付事業、新医療センター整備事業など）		

3 重点的に予算を配分した主な事業

・体験を通じた新たな奥州ファンの開拓 うち 142,703 千円

(シティプロモーション推進事業、移住関連事業、いわて奥州きらめきマラソン事業、など)

・地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現 うち 161,678 千円

(地区内交通運行事業、公共交通DX推進事業、学力向上支援事業、ICT支援業務委託事業など)

※金額右のNOはP.5～16の主な事業のNOと一致

▶「世界へ発信するまちづくり」～ILCプロジェクト～ (ILC推進事業) 7,455 千円 12

◎総合計画・施策の大綱別事業

※金額右のNoはP.5～15の主な事業のNoと一致

▶みんなで創る生きがいあふれるまちづくり「政策企画・協働まちづくり分野」

・奥州ふるさと応援寄附事業 1,145,769 千円 7

・文化会館管理運営事業（長寿命化） 540,012 千円 197

・地区センター管理運営事業（地区センター指定管理料） 395,265 千円 22

▶未来を拓く人を育てる学びのまちづくり「教育行政分野」

・教育用コンピュータ管理事業（小・中学校） 675,952 千円 189・192

・水沢中学校校舎等改築事業（旧校舎解体） 189,076 千円 194

・特別支援教育事業（小・中学校） 165,011 千円 190・193

▶健康で安心して暮らせるまちづくり「福祉・医療・健康分野」

・予防接種事業 633,515 千円 96

・医療費給付事業（子ども、妊産婦、ひとり親） 617,306 千円 57～60

・重層的支援体制整備事業 229,149 千円 34・49～51

3 重点的に予算を配分した主な事業

▶ 豊かさと魅力あるまちづくり「農業・工業・商業振興分野」

・ 中山間地域等直接支払事業	989,683 千円	123
・ 多面的機能支払対策事業	922,700 千円	137
・ 企業誘致事業	432,649 千円	153

▶ 環境にやさしい安全・安心なまちづくり「市民環境・防災分野」

・ 常備消防事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	1,648,256 千円	179
・ ごみ及びし尿処理施設運営負担事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	1,304,810 千円	103

▶ 快適な暮らしを支えるまちづくり「都市整備・公共交通・デジタル戦略分野」

・ 社会資本整備総合交付金事業（道路改良工事、通学路改善など）	496,400 千円	166・167
・ 都市基盤長寿命化事業（橋りょう、公営住宅など）	388,320 千円	171・175・178
・ 交通運輸対策事業（総合戦略事業、地区内交通事業を含む）	151,159 千円	29～32

4 基礎的財政収支（プライマリーバランス）の状況

予算上のプライマリーバランスは、起債残高の減少により元金償還額が減少していること、骨格予算であることなどにより28.3億円の黒字となった。

起債残高は、年度末比較で28.3億円の減となる見込み。

- ・ 地方債元金償還額63.7億円 － 地方債発行額35.4億円 ＝ 28.3億円
- ・ 令和7年度末・起債残高見込額 494.8億円 ⇒ 令和8年度末・起債残高見込額 466.5億円